

nano tech 2015

山口県ブース 出展企業のご案内

小間番号6W-16

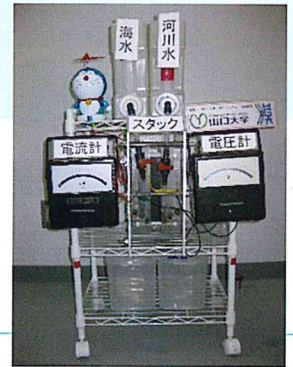
お問い合わせ先

- | | | |
|----------------------|---------------------|-------------------|
| ■山口県商工労働部新産業振興課 | 山口市滝町1-1 | TEL: 083-933-3150 |
| ■公益財団法人やまぐち産業振興財団 | 山口市熊野町1-10 NPYビル10F | TEL: 083-922-9926 |
| ■地方独立行政法人山口県産業技術センター | 宇部市あすとびあ4-1-1 | TEL: 0836-53-5061 |

イオン交換膜による海水濃縮技術を応用した 濃度差発電システム

製品・技術の説明

膜を利用した濃度差発電システムで、濃度差エネルギーによるイオンの流れをイオン交換膜を利用するのが逆電気透析透析 (RED) である。海水淡水化設備から出る塩濃縮排水はそのまま海に放流すると生態系に悪影響を及ぼすため、下水処理場の排水などと混ぜて希釈する。このときRED発電を行えばさらに環境にやさしい技術となる。



(会期中ブース内にてデモ装置で実演予定)

株式会社アストム 山口県周南市御影町1-1
TEL: 0834-34-2333 FAX: 0834-33-3679

蓄電デバイス電解液用の 新規フッ素系不燃性溶媒

製品・技術の説明

当社の開発したフッ素系不燃性溶媒は、LiPF₆等の電解質溶解性に優れており、リチウム二次電池等の蓄電池用電解液の難燃化(不燃化)溶媒として期待されています。山口大学との共同研究によりLiへの配位状態、充放電挙動の解析を進め、松田鉄工所と特殊容器を共同開発することで実用化に向け取り組んでいます。

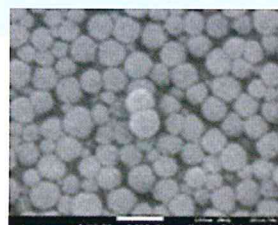


東ソー・エフテック株式会社 山口県周南市開成町4988
TEL: 0834-63-9906 FAX: 0834-63-9876

光機能性高分子(発光性微粒子)の開発

技術の説明

50~100nmの樹脂微粒子です。発光物質が本微粒子に含まれており、基材樹脂との相溶性を調整することにより、従来、混合が困難であった基材樹脂にも適用できます。基材樹脂への均一分散性、発光均一性、及びハンドリング性に優れます。



国立大学法人山口大学 大学院理工学研究科
山口県宇部市常盤台2-16-1 TEL: 0836-85-9283 FAX: 0836-85-9201

徳山積水工業株式会社
山口県周南市開成町4560 TEL: 0834-63-0192 FAX: 0834-64-2081

マイクロ/ナノバブルを用いた 高効率油水分離処理技術の開発

製品・技術の説明

やまぐち産業戦略研究開発等補助金事業で「マイクロ/ナノバブルを活用した油水分離技術」を開発中です。気泡径を制御した微細なマイクロ/ナノバブルが細かな油滴に付着し、効率的に水と油を分離できます。この技術を活用したコンパクトな処理装置開発により、原位置での効率的な油水分離処理が期待されます。



油水分離塔での分離の状況



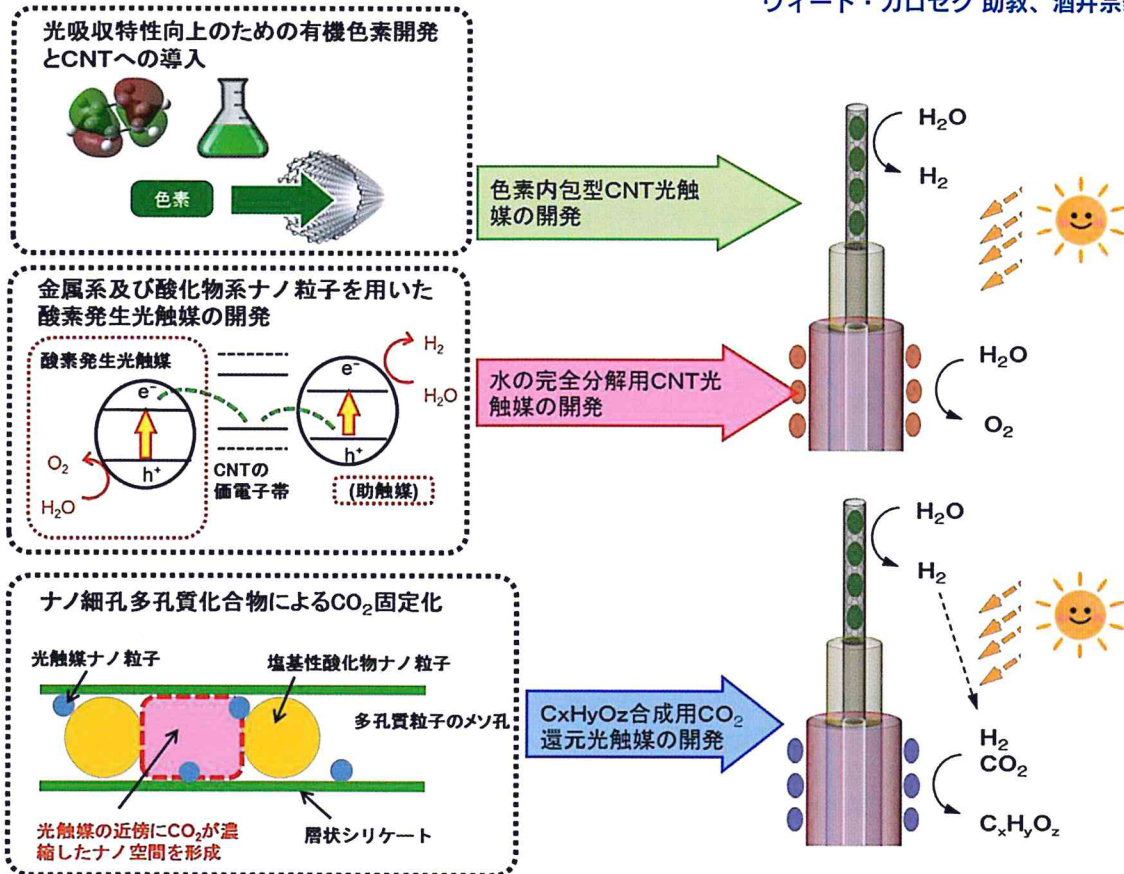
処理前の原水
(左: 100ppm原油/水エマルジョン)と処理水(右)

日進工業株式会社 山口県下松市大字平田443番地
TEL : 0833-41-0679 FAX : 0833-41-0676

大学シーズ研究

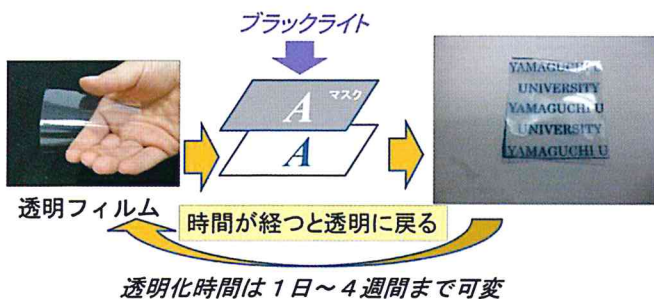
ナノ同軸ケーブル構造構築による カーボンナノチューブ光触媒の高活性化

岡山大学大学院環境生命研究科 高口豊 准教授
山口大学大学院理工学研究科 三宅秀明 助教
山口東京理科大学 池上啓太 准教授
ヴィート・カロセク 助教、酒井宗寿 助教



ペーパーレス化に寄与する 書き消し可能なフィルム材料の開発

山口大学大学院理工学研究科 山崎鈴子 教授



層状マンガン酸化物を修飾した活性炭素繊維を用いる 海水からのリチウムおよびヨウ素の高効率吸着回収

山口大学大学院理工学研究科 中山雅晴 教授

